

地区社協による地域アセスメントの取り組み紹介

腰越・第三・西鎌倉の各地区社会福祉協議会では、「かまくらささえあい福祉プラン」に基づき、地域のどこに・どんな問題があるかを把握・分析・評価し、その地域の強みも含めて視覚化し、様々な解決方法を検討するための地域アセスメントの取り組みを進めています。今回は、腰越地区社協の取り組みについて小川和治会長から紹介していただきます。

腰越地区社協は、平成27年から3か年を地域アセスの初期事業に位置づけ活動してきました。3年目を迎え、経過と今後の方針をお伝えします。

この取り組みは、腰越地区社協開設60周年記念事業に位置づけ、対象区域を腰越5力町（約1200世帯）に絞り、これまで委員会で17回協議を重ね、地域踏査、介護保険事業者へのアンケート・懇談会を実施して、データ分析などを行ってきました。そうした中から地域の強み（良い点）・弱み（困り事）を洗い出し、次の3点に整理しました。今年度は、具体的かつ直接的に取り組んでいきます。



- 1 地域に暮らす私たち自身が取り組むべき課題を知る。
- 2 地域資源として福祉や防災に関わってもらえるよう地域にある事業所・施設、学校等との情報共有を図る。
- 3 課題解決のためのインフラ整備や制度の充実に向け、行政への働きかけを強化する。

地域アセスの取り組みにより、腰越地域の強みについても数多く見出すことができました。今後は、これらの活動と合わせて、地区全域をカバーする運用を目指します。



防災講座お知らせ

講演名:「要支援者の避難Ⅳ」

日時:平成29年8月25日(金)
14:00～16:30(開場13:30)

場所:鎌倉女子大学(講義室2A)

演題:「熊本学園大学の避難所立ち上げと、障害者支援の実例」

講師:元熊本学園大学 講師 吉村千恵
熊本学園大学 インクルーシブ学生支援センター
しょうがい学生支援室 支援員 権藤真由美

定員:200名

募集期間:平成29年8月7日(月)～18日(金)

申込:教養センター

☎32-1221 FAX32-1203

Eメール kyouyou@kamakura-shakyo.jp

氏名、所属(団体)、電話番号をお知らせください。

大船まつりパレード <地域生活支援部会つながり隊>

「障害のある人もない人も『ともに生きる』社会を目指して」、鎌倉市障害者支援協議会「地域生活支援部会」において、毎年「地域交流会」を開催しています。この地域交流会では、市内障害者福祉事業所の手作りクッキーを提供しており、障害のある方の就労支援にも繋がっています。

これまで、「ほっとcafé玉縄台」で、手作りのクッキーやコーヒーを戴きながら地域の方、障害のある方、事業者70名がグループに分かれ歓談しました。ガイドヘルパーさんとの余暇活動や仕事で頑張っている様子を知っていただき、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

また、今泉さわやかセンターでは、地域の皆さんと「ふれあい交流会」を開催しました。

第3回目となる今回は、5月の第14回大船パレードに(地域生活支援部会つながり隊)として参加しました。車椅子の方、ボランティア、支援者や障害児等35名が、炎天下の中、沿道の声援を戴きながら「障害のある人もない人も『ともに生きる』社会を目指して」をPRしながら行進し、市内事業所のクッキー、標語の入ったチラシやティッシュを配布し、啓発活動に取り組みました。参加された障害のある方は、沿道の方からの拍手や声援に答えて堂々と手を振って行進する等、一体感を感じられる場面が多く見られました。



出発進行!! 書家の金澤翔子さんにより「ともに生きる」看板を先頭にGO



暑い暑い中、つながり隊のメンバーは頑張っています。

傾聴ボランティア養成講座(入門)

傾聴ボランティアの基礎を学び、日常生活、職場、ボランティア活動、家族や友人とのコミュニケーションなど、人と関わるあらゆるところで活かしてみませんか?

日程:10/10(火)・10/17(火)・10/24(火)・10/31(火)
9:30-12:30

会場:鎌倉市福祉センター2階

費用:6,000円(全4回分)

申込/問合せ:NPO法人シニアライフセラピー研究所
info@senior-therapy.org
FAX0466-34-8552

締切:9月26日(火)

共催:鎌倉市社会福祉協議会

鎌倉市福祉センターで「(仮称)こども食堂」開催

夏休み特集

鎌倉市内には、「ふらっとカフェ鎌倉」「腰越みちくさや」など、こどもを中心に食卓を囲んで集う居場所づくりが始まっています。「ふらっとカフェ鎌倉」は、「食を介した心豊かな地域共生社会づくり」を目指し、こどもも大人もみんなと一緒に食事をしようと、誰もが「ふらっと」立ち寄れるみんなの食堂として、御成小、第一小、稲村ヶ崎小のこどもたちを対象に展開しています。夏休み企画として8月23日(水)には、由比が浜海岸のLIFULL HOME'S海の家でも開催します。

鎌倉市社会福祉協議会では、学校の夏休み期間中、こどもを見守ってほしいとの要望があることから、ボランティア団体「男の料理教室」の皆さんのご支援を受けて食堂を開催します。一緒に調理しませんか。

日時:8月14日(月)11時～14時(食卓会12時～13時) **場所:**鎌倉市福祉センター2階

定員:40名 **参加料:**中学生以下200円(調理をお手伝いいただいた方は無料)大人400円

食卓会の後、鎌倉市ボランティア連絡協議会のメンバーである鎌倉手話サークル「笹りんどう会」などによるお楽しみ会を予定しています。

申込/問合せ:総務係23-1075 **締切:**8月9日(水)

秋以降も、孤食や栄養不足など食の質が低下しがちな方たちをサポートする取り組みの一つとして、こどもだけでなく誰でも立ち寄れる食堂の開催を検討しています。

神奈川県住宅供給公社の介護付有料老人ホーム

ヴィンテージ・ヴィラ 横須賀

(一般型特定施設入居者生活介護)

お元気なときに入居する自由な生活…

介護が必要になっても、お客様をご支援させていただきます

ご入居の条件: 満65歳以上で身の回りのことが出来る健康状態のお客様

【フロントスタッフ】

【ケアスタッフ】

「入居時自立」から「生涯自立」へ

- 健康な暮らしが送れる多彩なアクティビティと介護予防への取り組み
- 数種類の自由選択、予約不要の専属の調理師・栄養士による食事サービス
- コーラスなどサークル活動による生きがいの日々への取り組み

～介護付有料老人ホーム(入居時自立)ヴィンテージ・ヴィラとは～

神奈川県住宅供給公社が県内5カ所に展開する「ヴィンテージ・ヴィラ」は、元気なうちに入居し、今までと変わらず自由な生活が送れる入居時自立の介護付有料老人ホームです。ゆとりある居室、充実した共用施設での趣味やサークル活動など、豊富な経験に基づいたサービスを提供いたします。看護師や介護士で構成するケアスタッフが常駐し、介護サービスはもちろん、日常のさりげない見守りや健康管理、夜間の緊急時にも対応。安心の住空間で、生き生き自分らしく暮らす“住まい”です。

KJK 神奈川県住宅供給公社 **フリーコール 0120-428-660**

■お問合せ
平日 午前9時～午後5時
(土・日・祝日を除く)

ヴィンテージ・ヴィラ

検索

ご見学随時受付中

【「ヴィンテージ・ヴィラ横須賀」外観】

【食堂】

【居室例】

【大浴室】

75歳お1人様入居の場合の一例(一時金方式)

入居時 **入居一時金** 2,654万円～
あんしんサポート費 689.04万円～
◎管理運営費 月額108,000円 ◎健康管理費 月額8,640円

※入居金は居室のタイプ、年齢、人数により異なります。また、一部一時金・月払い方式も選べいただけます。
あんしんサポート費は年齢により異なります。健康管理費は原則自立時のみ。